



ESIEE Paris キャンパス全景と
メインビル入り口正面

Tarik Bourouina教授による特別講演会
(香川大創造工学部キャンパスにて)

国際交流の特色

ESIEE PARIS（パリ電子電気工学技術高等学院）は、フランス独自の教育システムにおいて「大学」と並ぶ高等専門教育機関の「グランゼコール」であり、ナポレオンが創立したパリ商工会議所が運営するグランゼコール6校の一つである。革新的技術分野におけるリーダーを少数精鋭型教育で養成する理工系グランゼコールとして、1904年にパリ東部に設立された。設立当初の名称はÉcole Breguetであり、ダッソー・グループ創始者のマルセル・ダッソーを輩出している。またSMBG社の調査で、ESIEE PARISはフランス国内の理工系グランゼコール中、上位第5位にランクされている。（2013年現在）

交流実績（平成28年度～30年度）

年度	H28	H29	H30
受入・派遣			
学生の受入	3	3	2
学生の派遣	0	0	0
研究者・職員の受入	0	0	0
研究者・職員の派遣	0	0	0



教員からの声

ESIEE Parisはパリ近郊の美しいキャンパスを持ち、世界各国の大学と活発な交流を行っていることから、キャンパス内も国際色豊かです。一流の教育スタッフと素晴らしい教育・研究設備により、世界第一線で活躍するリーダーの輩出に向けた質の高い教育が行われています。フランス独自の教育システムであるグランゼコールは、日本での大学3年から修士までの教育課程に相当し、本学とは学部と修士課程の交流協定を結んでいます。異文化交流の素晴らしい機会になると期待されます。

創造工学部教授 高尾英邦



ナノテク研究用の先端的クリーンルーム